

## 参加表明書の評価基準

## 【備北地区消防組合消防本部・三次消防署新庁舎建設工事基本・実施設計業務】

評価項目	評価の着目点			配点 (評価のウェイト)	
	判断基準			小計	
提出者の技術力	平成25年4月以降の業務の実績 (過去10年間の実績のうち1件を評価対象とする。)	業務の実績について消防庁舎の実実施設計業務の実績を1件、次の順で評価する。 ① 設計対象面積 3,000㎡以上 ② 設計対象面積 1,500㎡以上3,000㎡未満		10.0	10.0 (20.0%)
技術者の資格	専門分野の技術者資格	各担当分野について、資格の内容を資格評価表により評価する。	主任担当技術者	総合 2.0 構造 2.0 電気 2.0 機械 2.0 積算 2.0	10.0 (20.0%)
技術者の技術力	平成25年4月以降の業務の実績 (過去10年間の実績のうち1件を評価対象とする。)	業務実績について次の順で評価する。 ① 同種業務(※1)の実績がある。 ② 類似業務(※2)の実績がある。  上記に加え、実績の立場を次の順で評価する。  ● 管理技術者の場合 ① 管理技術者又はこれに準ずる立場 ② 主任担当技術者又はこれに準ずる立場 ③ 担当技術者又はこれに準ずる立場  ● 主任担当技術者の場合 ① 管理技術者、主任担当技術者又はこれに準ずる立場 ② 担当技術者又はこれに準ずる立場  ※1 同種業務とは、延床面積3,000㎡以上の消防庁舎新築を対象とした設計業務 ※2 類似業務とは、延床面積3,000㎡未満の消防庁舎新築を対象とした設計業務	管理技術者 主任担当技術者	5.0 総合 3.0 構造 3.0 電気 3.0 機械 3.0 積算 3.0	20.0 (40.0%)
	継続教育 (CPD)	CPD認定時間を評価する。	管理技術者 主任担当技術者	2.0 総合 2.0 構造 2.0 電気 2.0 機械 2.0	10.0 (20.0%)
合計点				50.0 (100.0%)	